



## 糖尿病が心臓病や脳卒中を

### 引き起こすことを認知している国民は5割未満

本学アジア疫学研究センターの三浦克之センター長が研究代表者をつとめる厚生労働省研究班（指定研究）のNIPPON DATA 研究より、糖尿病が心臓病や脳卒中など循環器疾患を引き起こす危険因子であると認知している国民は5割未満であることが明らかになり、「日本循環器病予防学会誌」2016年11月号に掲載されました。

つきましては、本件について広く周知いたしたく、報道方よろしくお願ひいたします。

#### POINT

- ・2010年に実施した国民健康・栄養調査に全国から参加した20歳以上の男女2,891人を対象に行った調査結果を分析しました。
- ・国民が循環器疾患（心臓病や脳卒中）を引き起こす「危険因子」を正しく認知しているかを分析しました。
- ・高血圧を循環器疾患の危険因子であると認知していた国民は8割を超えていましたが、喫煙を循環器疾患の危険因子であると認知していた割合は6割、糖尿病、HDLコレステロール低値、不整脈は5割未満でした。
- ・わが国はこれまで高血圧や高コレステロール血症を中心にした循環器疾患の予防対策を実施してきました。今後、さらに循環器疾患を減らすには、糖尿病、喫煙、不整脈などの危険因子についても、そのリスクを十分に周知することが必要と考えられました。

（別紙）内容詳細 2枚

《詳細に関するお問い合わせ先》  
 滋賀医科大学 社会医学講座 教授  
 アジア疫学研究センター長 三浦 克之  
 TEL : 077-548-2191

《プレスリリース発信元》  
 滋賀医科大学 企画（IR担当）課（阪井）  
 TEL : 077-548-2012  
 e-mail : hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

## (別紙) 内容詳細

### 糖尿病が心臓病や脳卒中を引き起こす危険因子であると認知している国民は5割に満たない－2010年国民健康・栄養調査対象者の追跡研究 NIPPON DATA2010 の解析結果－

2010年国民健康・栄養調査を対象とした追跡研究 NIPPON DATA (ニッポンデータ) 2010 のベースライン時データ解析において、高血圧が循環器疾患(心臓病や脳卒中)を引き起こす因子である「危険因子」として認知していた国民の割合は8割を超え、また高コレステロール血症は7割を超えていた。その一方で、喫煙を循環器疾患の危険因子であると認知していた割合は6割、糖尿病、HDL コレステロール低値、不整脈は5割を下回ることが明らかになった。この論文は「日本循環器病予防学会誌」2016年11月号に掲載された。NIPPON DATA 研究は現在、厚生労働省研究班(指定研究)(研究代表者:滋賀医科大学三浦克之教授)として実施されている。

本研究の解析対象者は、無作為抽出された日本全国300地区の一般住民を対象として、2010年に実施された国民健康・栄養調査対象者のうち本研究に参加した20歳以上の2,891人(男性1,236人、女性1,655人、平均年齢58.8歳)である。「心筋梗塞または脳卒中の原因として正しいと思うもの」を選択する自記式質問調査を実施した。

高血圧、高コレステロール血症、喫煙、不整脈、糖尿病、HDL コレステロール低値を循環器疾患の危険因子であると正しく回答した割合は、それぞれ85.8%、72.6%、58.5%、49.8%、45.1%、38.5%であった。高血圧、高コレステロール血症、喫煙歴、糖尿病を保有する者は、自らが保有する危険因子(例:高血圧者における高血圧、喫煙者における喫煙)について、それが循環器疾患の危険因子であることを認知している割合が高い傾向が見られた(例:糖尿病が循環器疾患の危険因子であると回答した割合は、糖尿病患者67.6%、非糖尿病患者41.8%)。しかし、自らが保有しないその他の危険因子についての認知度は、危険因子を持たない者と変わりなかった。

本研究により、高血圧は循環器疾患の危険因子であると多くの国民に認知されているが、その他の危険因子の認知度は未だ低いことが明らかとなった。特に、強い危険因子である糖尿病は5割以上、喫煙は4割以上の国民が認識していないことが分かった。わが国では長年、高血圧を中心とした循環器疾患予防が行われ、その結果1960年代以降国民の血圧水準は年々低下し、循環器疾患死亡率も減少してきた。今後は、高血圧だけでなく、糖尿病、喫煙など、その他の危険因子の認知度も高め、個人個人が予防に努めていくことが重要である。

永井 雅人、大久保 孝義、門田 文、他、NIPPON DATA2010 研究グループ.

一般国民における循環器疾患危険因子の認知度および危険因子保有と認知度との関連: NIPPON DATA2010. 日本循環器病予防学会誌 51:166-175, 2016

循環器疾患の危険因子の認知度  
(2010年国民健康・栄養調査対象者の追跡研究 NIPPON DATA2010 の  
ベースラインデータ解析の結果)

「心筋梗塞または脳卒中の原因として正しいと思うもの」を選択する質問調査を実施した。

